

いわきと東京を行き来する、鍛冶屋と布作家の夫婦ユニット「omoto」が
浄法寺に3つめの拠点を構え3年が経ちました。

そもそもの目的は漆を搔くための道具を作る
ただ一人の職人の技を受け継ぐこと。

でもやっぱりそれだけじゃない。この豊かな土地でこの土地らしく、
ふたりのライフワークである布と鉄の道具を生み出すこと。

そんな「omoto」の仕事を、ふたりの仲間たちとともに紹介します。

布や鉄をはじめ、器や小物など暮らししまわり道具に加え、
漆や染めのワークショップ、出張カフェやお弁当も！
盛りだくさんでお待ちしています。



販売

- ・布と鉄(omoto)
- ・ガラス、木工、暮らししまわりの道具など(jokogumo)
- ・漆(滴生舎共同販売組合)

ワークショップ ※ご予約優先・お申し込み多数の場合は先着順
・漆塗りWS(滴生舎)

11・12日 ①10:00～②12:00～③14:00～ 5,400円
実際に塗師が使っている刷毛で漆を塗り、自分の漆器を仕上げる。
なかなか出来ない体験です。

・漆のプローチ、ヘアゴムづくりWS(田代淳)
11・12日 ①11:00～②13:00～③15:00～ 3,888円

朱塗りのパーツに漆で模様を描き、金箔を貼って仕上げます。
プローチかヘアゴムをお選びいただけます。

・柿渋染めWS(omoto)
11・12日10:00～ 風呂敷を染めよう 3,000円

50cm角の布にそれぞれ目印となる刺繍をして、
柿渋染めのMY風呂敷を作ります。

19日10:00～ 持っている服を染め直そう 布1gにつき20円
色褪せてしまったり、シミが気になって着られない。でもまだ着たい。
そんなお洋服をお持ちいただき、柿渋で染め直して
また着られるようにします。もちろん服以外でもOKです。

食

- ・出張カフェ(喫茶carta)11・12日
- ・お弁当(Cafuné)12日のみ

出張写真館

※ご予約優先・随時受付

11・12日 3,000円

雑誌や書籍などでも活躍中のフォトグラファー、
濱津和貴さんが屋外の自然な光で記念撮影します(写真は後日お送りいたします)。おひとりでも、
ご家族でも。



ワークショップの
ご予約・お問合せ



滴生舎 岩手県二戸市浄法寺町御山中前田 23-6

お電話で▶0195-38-2511

メールで▶tekiseisya@urushi-joboji.com

詳しくは滴生舎blogをご覧ください <http://urushi-joboji.com/blog>

omoto

鍛冶屋・鈴木康人と布作家・
鈴木智子からなるユニット。
「生活の中の布と鉄」をテーマに暮らししまわりの道具を
つくり、各地で展示やワーク
ショップを開催。鍛冶仕事だけでなく、柿渋などの自然素材
を使った染めの仕事にも力を入れています。



jokogumo

東京神楽坂の生活道具店。自然素材の手仕事や長く使えるよいモノをテーマに全国からセレクト。モノだけではなくその背景を伝える「きっかけづくり」を大切に。いつも
の東京の店のポップアップ
ショップとして参加します。

田代淳

器やブローチなど、身近なものを漆でつくる、うるし作家。漆をつかったワークショップ、割れた器を漆で直す金継ぎ教室も各地で開催。

喫茶carta

岩手に来るたびにomotoも立ち寄る、盛岡の喫茶店。今回は特別に浄法寺に出張。漆の器を使った特別メニューも登場します。

Cafuné

野菜料理のお惣菜、からだがじんわりと喜ぶ、Cafunéのお弁当がやってきます。色とりどり、見た目に美しい料理がぎゅっと詰まった限定BOXです。

濱津和貴

旅・人・食・ものづくり・音楽を中心、雑誌やウェブなど多岐に渡って活躍中のフォトグラファー。屋外の自然な光、リラックスした雰囲気で出張写真館を開催します。